

5年

国語

敬語の使い方

5年 組

名前

①②③の敬語の内容について、当てはまるものと線で結びましょう。

① 尊敬語

② けんじょう語

③ ていねい語

・自分の行動をひかえめに表現する。
・相手を立てる時に使う。

・文章をていねいに表現する。
・一ばん的な会話でも使う。

・相手の行動をつやまて表現する。
・目上の人に使う。

② ①②③の文章は、ア～ウのどの敬語になりますか。
()に記号を書きましょう。

- ① お客様がいらっしやいました。 (イ)
- ② お話は、わたくしがうかがいます。 (ウ)
- ③ そのことはほくも知っています。 (ア)
- ④ 校長先生がお話しになります。 (イ)
- ⑤ 先生はもう帰られました。 (イ)
- ⑥ 先日、おみやげをいただきました。 (ウ)
- ⑦ 運動会でがんばって走りました。 (ア)
- ⑧ 少しお待ちください。 (ア)



人間関係をよくするためにも、敬語を適切に使うといいね。

③ 原因と結果にそれぞれ線を引きました。原因となる記号を()に書きましょう。

① かぜをひいたのは、雨にぬれたからだ。

② 持っていたおかしを落とした子どもは、

大声で泣いた。

③ きんたの体重が増えたのは、

食べすぎたせいだ。

④ 熱することによって、

水は水じょう気になった。

③ ①②③の漢字に二画加えて、熟語にしましょう。

(例) 禾用

↓ 利用

① 正月

② 切手

③ 安全

④ 友好

⑤ 加入

⑥ 完成

二画は直線だけではないよ。いろいろ考えてね。

